

# Panasonic

## FMトランスミッター

# 品番 CY-ZFM10D

## 取扱説明書

この製品は、ポータブルDVDナビゲーションシステム（別売品\*1）専用のFMトランスミッターです。テレビの音声をカーステレオ（FMラジオ）に送信して、車載のスピーカーで聞くことができます。

\*1 CN-P01VD（2001年4月現在）

ポータブルDVDナビゲーションシステムの取扱説明書も併せてよくお読みのうえ、正しくお使いください。

### 付属品・添付品の確認

FMトランスミッター本体 .....	1	圧着式コネクタ .....	2
調整用ドライバー .....	1	両面テープ .....	1
RCA-ミニプラグ変換コード（2m）.....	1	取扱説明書（本書）.....	1

### 仕様

使用電源	: DC12V
消費電流	: 100mA
送信周波数	: 76.0MHz ~ 78.4MHz（0.1MHz間隔で可変可能）
送信出力レベル	: 50dBμV/m（3m法）
送信周波数精度	: ±10kHz
音声入力可変範囲	: 約±6dB
接続端子	: 音源入力端子（DC12V）、ON制御電圧入力端子（5V ~ 30V） 音声L、R入力端子〔0.5Vrms（RCAピンメス）〕
外形寸法	: 85mm×20mm×55mm（幅×高さ×奥行き）
質量	: 140g（コード含む）

松下電器産業株式会社  
松下通信工業株式会社 カーシステム事業部

〒224-8539 横浜市都筑区佐江戸町600番地  
お客様相談室 電話 ☎ 0120-50-8729  
FAX 045-939-1939  
（土・日・祝日・弊社休日を除く 9:00 ~ 17:00）

YEFM283769  
F0401-1041

### 安全にお使いいただくために

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

	<b>警告</b>	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	<b>注意</b>	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は、絵表示の一例です）

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

### 警告

<p>運転者は走行中に操作をしない また、画像・表示を注視しない</p> <p> 禁止</p> <p>走行中の操作や画像・表示の注視は、前方不注意による交通事故の原因になります。 必ず安全な場所に停車させてから操作してください。</p>	<p>取り付け・アース配線等に、 保安部品を絶対に使わない</p> <p> 禁止</p> <p>保安部品（ステアリング・ブレーキ系統・タンクなど）のボルト・ナット・ビスを使用すると、事故の原因になります。説明に従い、付属品や指定の部品を使用してください。</p>
<p>DC12V⊖アース車で使用する</p> <p> 注意</p> <p>本機はDC12V⊖アース車専用です。DC24V車（大型トラック、寒冷地仕様のディーゼル車など）には使用できません。火災や故障の原因になります。</p>	<p>配線・取り付け作業中は、 バッテリーの⊖端子を必ずはずす</p> <p> 注意</p> <p>バッテリーの⊖端子をつないだまま配線・取り付け作業をすると、ショート事故による感電やけがの原因になります。</p>
<p>必ず規定容量のヒューズを使用する また、交換は専門技術者に依頼する</p> <p> 注意</p> <p>規定容量を超えるヒューズを使用すると、発煙・発火、故障の原因になります。ヒューズの交換や修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。</p>	<p>運転や視界の妨げになる場所に、 絶対に取り付けない</p> <p> 禁止</p> <p>前方・後方の視界の妨げになる場所、運転に支障をきたす場所（シフトレバーやブレーキペダル付近など）への取り付けは、交通事故やけがの原因になります。</p>
<p>分解・修理、および改造をしない</p> <p> 分解禁止</p> <p>分解・修理、改造、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのはやめてください。火災・感電、故障の原因になります。</p>	<p>エアバッグのカバー部分や作動の妨げになる場所に、絶対に取り付けない</p> <p> 禁止</p> <p>エアバッグが正常に動作しなかったり、動作したエアバッグで本機や部品が飛ばされ、事故やけがの原因になります。</p>

## 警告

### 指定に従って設置・配線する



説明に従って正しく設置・配線しないと、事故や火災の原因になります。

### コード類は、運転や乗り降りの妨げにならないように引き回す



ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル・足などに巻き付かないように引き回し、まとめたり固定しておくなどしてください。事故やけがの原因になります。

### 故障や異常のまま使用しない



万一、水がかかった・煙が出る・異臭がするなどが起こった場合は、ただちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。そのまま使用を続けると、感電や火災の原因になります。

禁止

## 注意

### 配線・取り付けは、専門技術者に依頼する



配線・取り付けには専門技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店に依頼してください。

### 水のかかる場所、湿気や埃の多い場所で使用しない



発煙・発火・感電・故障の原因になることがあります。特に洗車や雨のときなどに、水がかからないようにしてください。

禁止

### コードを破損しない



断線やショートにより、感電や火災の原因になることがあります。車体やねじ・可動部（シートレールなど）への挟み込みで破損しないように引き回す。傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、熱器具へ近づける、重いものをのせるなどしない。

禁止

## 取り付けかた

準備

設置面の汚れ（ごみ、油など）をきれいに拭き取り、湿気を乾かしてください。

お願い

故障の原因になりますので、以下のような場所に取り付けしないでください。

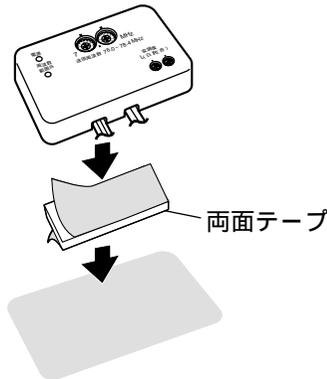
直射日光のあたるところ

水がかかるところ、足でふまれたり・蹴られたりする場所

エアコンの吹き出し口付近や発熱する物の付近

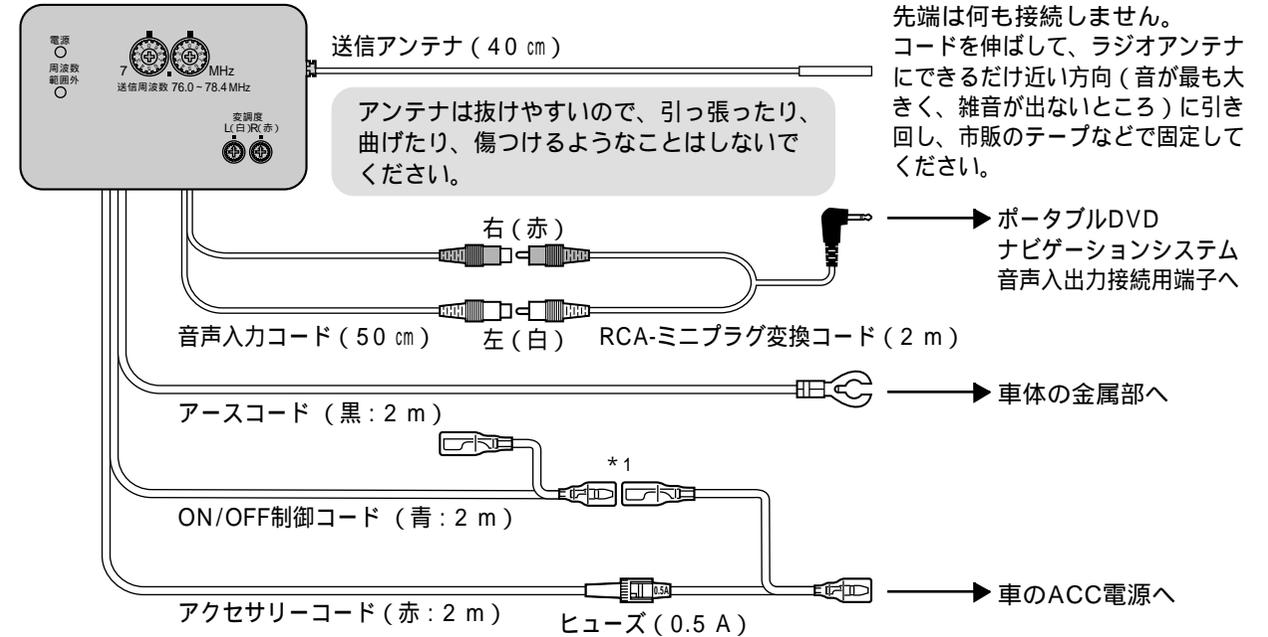
お知らせ

カーステレオ（FMラジオ）までの実用到達距離は、約3 mです。



確実に密着するように、強く押しつけてください。

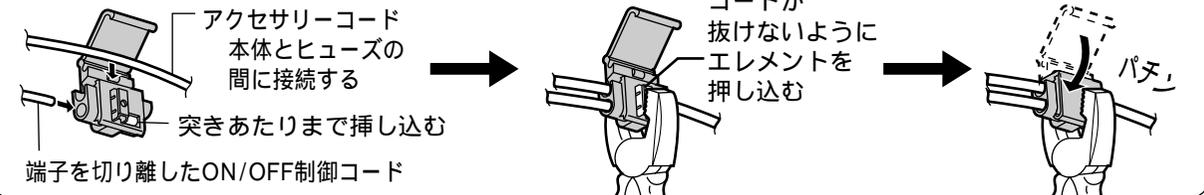
## 接続のしかた



お願い

本機のコードとテレビアンテナのコードは、できるだけ離してください。

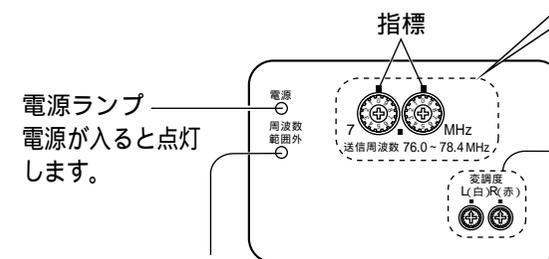
\*1 圧着式コネクタを使って接続する場合は...



## 使いかた

- 1 本機の送信周波数を調整する。
- 2 ナビゲーションをテレビに切り替える。
- 3 カーステレオ（FMラジオ）の周波数を、送信周波数に合わせる。

テレビの音声は車載のスピーカーから出力されます。



### 送信周波数の調整方法

76.0 MHz ~ 78.4 MHzの範囲内でFMラジオ放送と混信しない周波数に合わせてください。

お知らせ

UHFチャンネル(13 ~ 62チャンネル)に妨害が入るときは、周波数を変更してください。

通常、変調度の調整は必要ありません。

極端に音が小さい/大きい/歪んで聴こえる場合は、調整してください。

右に回すと大きくなり、左に回すと小さくなります。左右のバランスをとるため、LとRは同じ位置に合わせてください。